

関節リウマチは

早期診断 早期治療 が大切です。

- ✓ 左記のような症状があれば、専門医にご相談ください。
- ✓ 朝、手がこわばる
- ✓ 左右対称に関節が腫れている
- ✓ 腫れて痛い関節が3つ以上ある



Q1 関節リウマチとはどのような病気ですか？

A 関節リウマチとは、自分自身の身を守るための免疫が異常を起こし、自分自身の関節などを攻撃して破壊してしまう病気です。男女とも罹患しますが、女性に多い病気です。発症の原因ははっきりとは解明されていませんが、関節リウマチになりやすい遺伝子を有した人が、何らかの環境的な因子に暴露されて発症するという説が有力で、その環境因子には喫煙があるということもわかっています。

Q2 関節リウマチを疑う自覚症状はなんですか？

A 代表的には手がこわばっているという症状で、たとえば朝起きたときにベットボトルのふたが開けづらといったことがあります。そういった力の入りにくさや、グローブをしているようなゴフゴフする感じが30分以上続くような場合には注意したほうがいいといわれています。また、指の関節に痛みがあり、腫れているような症状で、原因がよくわからないなどの場合には関節リウマチの専門医への相談をご検討ください。

Q3 関節リウマチが治るといふことはあるのでしょうか？

A 根治する（もう治療をしなくてもいいという状態になる）ことは難しいですが、内服や注射などの治療を続

けることで、症状がなくなり、関節の破壊を防ぐことは可能です。現在は、痛みも改善し、日常生活に支障がない状態（寛解）を生継続けることができることを目標に治療が行われています。

Q4 関節リウマチになると仕事をあきらめないといけないのでしょうか？

A 以前は、関節リウマチは薬物を使用しても徐々に関節の破壊が進行し、仕事をあきらめなければならぬことも多くありました。しかし、最近では薬物治療の進歩により、関節リウマチのコントロールが格段良好になっており、早くから治療を受けてコントロールすれば、仕事に支障をきたさず、継続することが可能な方が大勢います。

Q5 最後に、関節リウマチかどうか悩んでいる人に一言お願いします。

A 関節リウマチにより破壊された関節を修復することは難しく、関節破壊の程度が低い早期に診断され、治療を開始することがとても重要です。関節リウマチかどうか悩んでいる方は、早めに関節リウマチの専門医を受診することをお勧めします。



興生総合病院 副院長
整形外科
河野 正明 先生

【三原市 リウマチ科標榜施設】

施設名	所在地	電話番号
興生総合病院	三原市円一町2丁目5番1号	0848-63-5500
三原赤十字病院	三原市東町2丁目7番1号	0848-64-8111

三原市においてリウマチ科を標榜する施設のうち許諾を得られた施設を掲載しています（2021年7月時点の情報です）。このチラシは三原市に配布しております。